

2002年6月17日
川崎製鉄株式会社

川鉄千葉クリーンパワーステーションの営業運転開始について

川崎製鉄(株)は、電力卸供給事業(IPP:Independent Power Producer)の開始に向け、当社の千葉製鉄所内に、「川鉄千葉クリーンパワーステーション」の建設工事を進めてまいりましたが、このほど営業運転を開始いたしました。

川鉄千葉クリーンパワーステーション 概要

事業名称	: 電力卸供給事業 (全量を東京電力(株)に売却)
所在地	: 千葉県千葉市中央区川崎町1番地 千葉製鉄所西工場内
設備敷地面積	: 約2.5ヘクタール
発電方式	: 一軸型コンバインドサイクル発電設備 1基 (川崎重工業(株)ーアルストームパワー社)
発電能力	: 41万400KW(外気温5℃時)
運転時間帯	: 平日昼間の約12時間(午前9時～午後9時)
使用燃料	: 都市ガス(LNG)
営業運転開始	: 2002年6月1日 (供給開始は6月3日)
契約期間	: 2002年6月～2017年5月(15年間)

当社は、東京電力(株)の1997年度電力卸供給事業の募集に応札、契約を締結いたしました。その後、環境に充分配慮した計画を検討し、環境アセスメントなどの諸手続きを終了いたしました。

今回の発電は、クリーンな都市ガスを燃料とするため、硫黄酸化物やばいじんが発生しません。また、窒素酸化物も、排煙脱硝装置の設置や2段燃焼方式を採用することで発生を減少を図っております。また、敷地面積の約25%を緑地化し、チドリ等地上繁殖性の鳥類に適した環境整備に努め、万全の環境対策を実施しています。さらに、温排水による水温上昇範囲の縮小や、防音カバーやサイレンサーを設置し防音対策も実施しております。

今後も設備の安定稼働、電力の安定供給を通じて、地域と共生する都市型製鉄所としての役割を担ってまいります。

以上

(問合せ先) 川崎製鉄(株) 広報室 03-3597-3845